



4 入力 1 出力 HDMI 画面合成プロセッサ

NP-MVW41

取扱説明書 Ver.1.1.0

- この度は、本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
- 本製品の性能を十分に引き出してご利用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。また、お読みになった後は、本製品近くの見やすい場所に保管してください。

ARVANICS Corporation

商標について

- HDMI、High-Definition Multimedia Interface、および HDMI ロゴ は、米国およびその他の国における HDMI Licensing, LLC の商標または、登録商標です。
- その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。
なお、本文中において、®マークや™マークを省略している場合があります。

この取扱説明書をお読みいただく前に

- この取扱説明書の無断転載を禁じます。
- お客様がお持ちの製品のバージョンによっては、この取扱説明書に記載される外観図やメニュー項目などが、一部異なる場合がありますのでご了承ください。
- 取扱説明書は改善のため、事前の予告なく変更することがあります。



安全上のご注意







本製品をご使用前に必ずお読みください。

この取扱説明書には、お客様や他の人への危害や損害を未然に防ぎ、製品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

次の内容（表示・図記号）を良く理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

「警告」、「注意」、「記号」の意味

表示	表示の意味
 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。


図記号	図記号の意味	記号例
 注意	この記号は、警告・注意を促すことを告げるものです。 図の中に具体的な注意内容が描かれています。	 感電注意
 禁止	この記号は、禁止行為であることを告げるものです。 図の中に具体的な禁止内容が描かれています。	 分解禁止
 指示	この記号は、行為を強要したり指示したりする内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容が描かれています。	 プラグを抜く



警告





 <p>禁止</p>	<p>不安定な場所に置かない 水平で安定したところに設置してください。本体が落下・転倒してけがの原因になります。</p>
	<p>振動のある場所に置かない 振動で本体が移動・転倒し、けがの原因になります。</p>
	<p>異物をいれない 通風孔などから金属類や紙などの燃えやすいものが内部に入った場合、火災・感電の原因になります。</p>
	<p>電源コード・電源プラグは <ul style="list-style-type: none"> ・傷つけたり、延長するなど加工したり、過熱したりしない ・引っ張ったり、重いものを乗せたり、はさんだりしない ・無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしない そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。電源コード・電源プラグが傷んだら、弊社営業部までお問い合わせください。 </p>
 <p>分解禁止</p>	<p>修理・改造・分解はしない 内部には電圧の高い部分があり、感電・火災の原因になります。内部の点検・調整および修理は、弊社営業部までお問い合わせください。</p>
 <p>接触禁止</p>	<p>雷が鳴り出したら電源コードや LAN ケーブル、本体などには触れない 感電の原因になります。</p>
 <p>指示</p>	<p>据付工事について 技術・技能を有する専門業者が据え付けを行うことを前提に販売されているものです。据え付け・取り付けは、必ず工事専門業者または弊社営業部までお問い合わせください。火災・感電・けが・器物破損の原因になります。</p>
	<p>電源プラグは、コンセントから抜きやすいように設置する 万一の異常や故障のときや長時間使用しないときなどに役立ちます。</p>
	<p>電源プラグは指定電源電圧のコンセントに根元まで確実に差し込む 差し込み方が悪いと、発熱によって火災・感電の原因になります。傷んだ電源プラグ、緩んだコンセントは使用しないでください。</p>
 <p>プラグを抜く</p>	<p>煙が出ている、異音、異臭がするときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。煙が出なくなるのを確認し、弊社営業部までお問い合わせください。</p>
	<p>落としたり、キャビネットが破損したりしたときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く そのまま使用すると、火災・感電・けがの原因となります。点検・修理については、弊社営業部までお問い合わせください。</p>
	<p>内部に水や異物が入ったら、すぐに電源プラグをコンセントから抜く そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。点検・修理については、弊社営業部までお問い合わせください。</p>

機器の接続について

 <p>指示</p>	<p>本体と周辺機器との接地電位差により感電、もしくは機器の破損が発生する場合があります。機器間をケーブルで接続する際は、長距離伝送接続なども含めて、関係するすべての機器の電源プラグをコンセントから抜いてください。各機器の信号・制御ケーブルを接続し、終了した後に各機器の電源プラグをコンセントに接続してください。</p>
---	--




注意


 <p>禁止</p>	<p>温度の高い場所に置かない 直射日光が当たる場所や温度の高い場所に置くと火災の原因になります。</p>
	<p>湿気・油煙・埃の多い場所に置かない 加湿器のそばや埃の多い場所などに置くと、火災・感電の原因になります。</p>
	<p>通風孔をふさがない 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因になります。</p>
	<p>機器の上に重いものを置かない 倒れたり落ちたりしてけがの原因になります。</p>
	<p>コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしない タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因になります。</p>
	<p>本体付属の AC アダプタまたは電源コード以外のものは使用しない 不適合により、火災や感電の原因になります。本体付属の AC アダプタまたは電源コードは 100 V 系国内専用です。海外など 200 V 系でご使用になる場合は、弊社営業部までお問い合わせください。</p>
 <p>ぬれ手禁止</p>	<p>ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない 感電の原因になります。</p>
 <p>指示</p>	<p>温度と湿度の使用・保存範囲を守る 範囲を超えて使用を続けた場合、火災や感電の原因になります。</p>
 <p>プラグを抜く</p>	<p>他の機器と接続するときは、接続する機器の電源を切る 火災や感電の原因になります。</p>
	<p>長時間使用しないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜く 万一故障したとき、火災の原因になります。</p>
 <p>プラグを抜く</p>	<p>お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く 感電の原因になります。</p>

設置についてのお願い


> ラックマウント製品の場合

 <p>指示</p>	<p>EIA 相当のラックにマウントしてください。その際には上下に空冷のための隙間を空けるよう考慮してください。また、安全性を高めるため前面のマウント金具と併用して L 型のサポートアングルなどを取り付けて、機器全体の質を平均的に支えるようにしてください。</p>
---	--

> ゴム足つきの製品の場合

 <p>指示</p>	<p>ゴム足を取り外した後にネジだけをネジ穴に挿入することは絶対にお止めください。内部の電気回路や部品に接触し、故障の原因になります。再度ゴム足を取り付ける場合は、付属のゴム足とネジ以外は使用しないでください。</p>
---	---

> 海拔について

 <p>指示</p>	<p>海拔 2,000 m 以上の場所に設置しないでください。 部品の寿命などに影響を及ぼすおそれや、故障の原因になる場合があります。</p>
---	---

目次

1	同梱物の確認.....	8
2	製品概要.....	9
3	特長.....	10
4	各部の名称とはたらき.....	11
4.1	フロントパネル.....	11
4.2	リアパネル.....	12
5	接続と注意事項.....	13
5.1	システム構成例.....	13
6	操作方法について.....	14
6.1	フロントボタン.....	14
6.2	IR リモコン.....	14
6.3	専用ソフトウェア.....	15
6.3.1	システム要件.....	15
6.3.2	起動時ダイアログ.....	15
6.3.3	制御インターフェース.....	16
7	製品仕様.....	19
8	正常に動作しないときは.....	20

1 同梱物の確認

以下の同梱物がすべてそろっているかご確認ください。

万一、同梱物に不備がありましたら、お手数ですが弊社の営業部までご連絡ください。

- | | |
|---------------|-----|
| ・ NP-MVW41 本体 | 1 台 |
| ・ 専用 AC アダプタ | 1 個 |
| ・ 専用 AC コード | 1 本 |
| ・ 専用ソフトウェア CD | 1 枚 |
| ・ 専用 IR リモコン | 1 個 |
| ・ 専用 IR レシーバ | 1 本 |
| ・ 取扱説明書 (本書) | 1 冊 |

2 製品概要

NP-MVW41 は、4 入力 1 出力の HDMI 画面合成プロセッサです。4 入力の HDMI 信号を 1 つの表示器に同時に表示することが可能です。また画面合成を行わない場合は、黒を挟まない完全シームレス切替が可能なシームレススイッチャとしても利用することができます。

オーディオディエンベッド機能を搭載しており、HDMI で入力されたデジタル音声をアナログ音声で出力することが可能です。

制御は、専用 IR リモコン、フロントパネルボタン、専用ソフトウェア、外部コマンドのいずれかから、アプリケーションに適した方法で行うことが可能です。

3 特長

- HDMI 入力 4 系統、HDMI 出力 1 系統
- 最大入力解像度 WUXGA (Reduced blanking)
- 最大出力解像度 1080p (注 1)
- シームレス切替 (注 2)
- HDCP 1.4 対応
- IR リモートコントロール
- 4 分割画面表示
- RS-232C、LAN、フロントボタン、専用 IR リモコンによる制御

(注 1) 入力信号がインターレースの場合は、1080i でのみ出力可能です。

(注 2) 画面合成時は黒フレームを挟んだ切替となります。

4 各部の名称とはたらき

4.1 フロントパネル



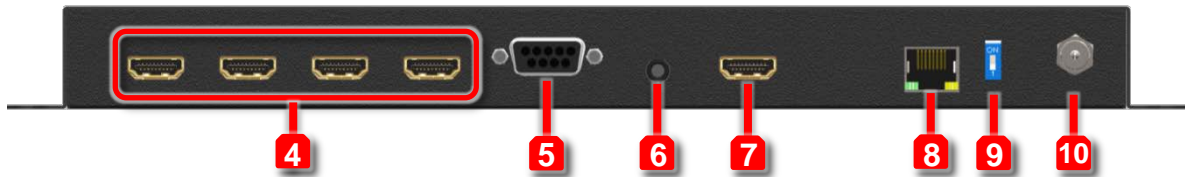
[図 4.1] フロントパネルの外観図

[表 4.1] フロントパネルの各名称と説明

番号	名称	説明
①	入力チャンネル選択ボタン	入力チャンネルを変更します。左から入力 1、2、3、4 の順です。入力 1 ボタンを 5 秒間押し続けた後離すと、4 画面合成モードに切り換わります。
②	IR センサ	赤外線信号を受信します。付属の IR リモコンからのコマンドを受信します。
③	IR レシーバ接続部	IR レシーバの延長ケーブルを接続するための 3.5 mm ソケットです。

【注意】 4 画面合成モードの画面構成は左上が入力 1、右上が入力 2、左下が入力 3、右下が入力 4 となります。

4.2 リアパネル



[図 4.2] リアパネルの外観図

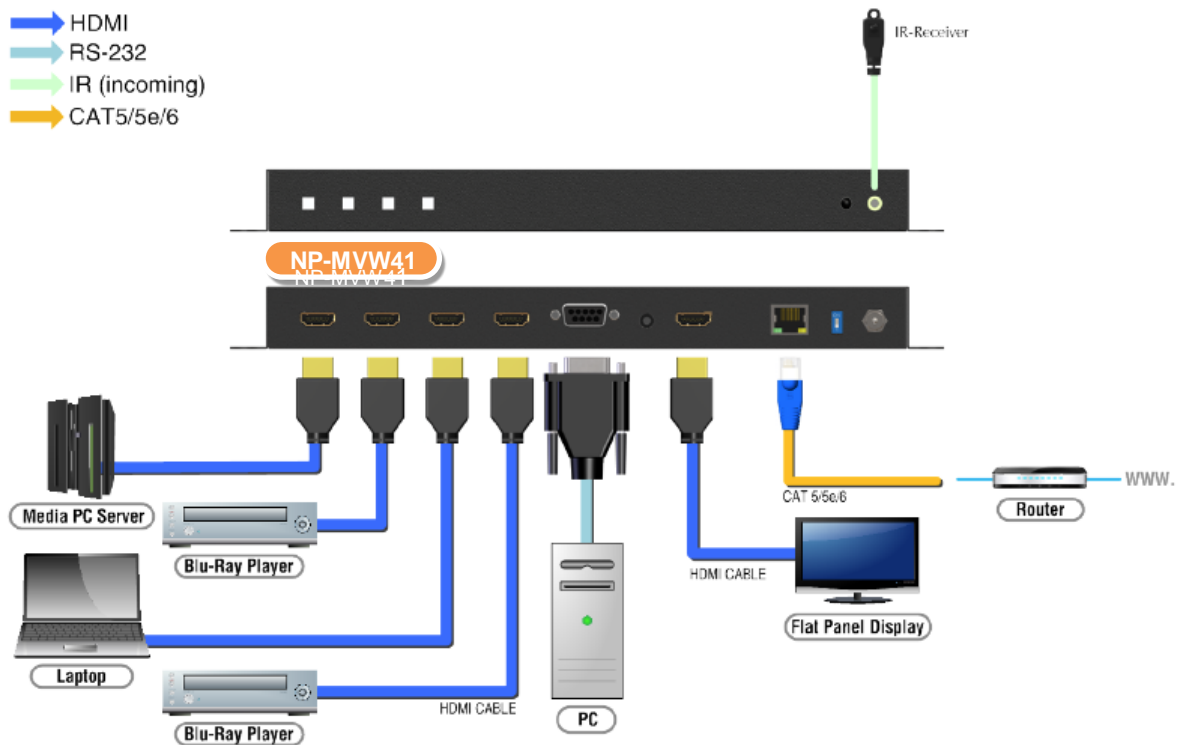
[表 4.2] リアパネルの各名称と説明

番号	名称	説明
④	HDMI 入力コネクタ	HDMI のソース機器に接続します。
⑤	RS-232C	RS-232C 用のコントロールポートです。
⑥	ステレオ出力	アナログ音声の出力を行います。
⑦	HDMI 出力コネクタ	HDMI のシンク機器に接続します。
⑧	イーサネット用コネクタ	イーサネット通信用のコントロールポートです。
⑨	工場出荷ボタン	工場出荷時の状態に戻すことができます。利用する際は以下の手順で設定を行ってください。 <ol style="list-style-type: none"> 1 電源 ON 時にスイッチを上にあげた状態(On)にしてください。 2 AC アダプタの抜き差しを行ってください。 3 電源 ON 直後にスイッチを下げてください(Off)。これにより工場出荷時の状態に戻ります。
⑩	12 V DC	付属の AC アダプタを接続します。

5 接続と注意事項

5.1 システム構成例

次の図は、本機にソース機器、シンク機器を接続したときの接続例です。



[図 5.1] ソース機器とシンク機器を接続したときの接続例

※付属品の AC アダプタは本機専用品です。他の機器にはご使用にならないでください。

6 操作方法について

本機は、フロントボタンや IR リモコン、専用ソフトウェアで操作を行うことができます。以下で操作方法についてご説明します。

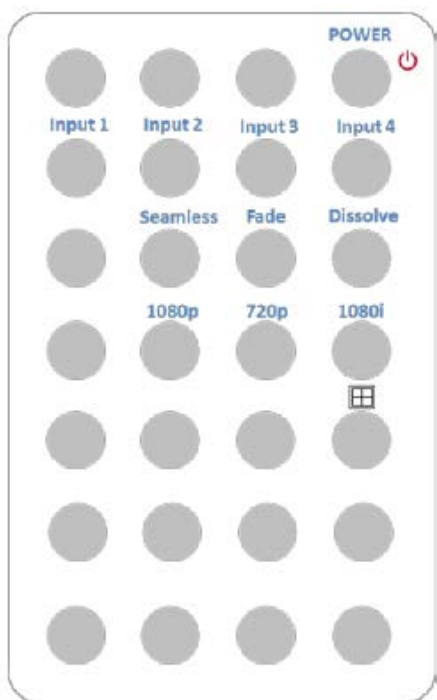
6.1 フロントボタン

フロントパネルを使った入力・出力の操作方法は、以下となります。

1. 入力 1 から入力 4 までの入力チャンネル選択ボタンで入力ソースを選択します。
2. 入力 1 チャンネル選択ボタンを長押しすることで、4 画面合成モードに切り替えが可能です。


6.2 IR リモコン

リモコンの各ボタンの機能は、以下の通りです。



[図 6.1] リモコン上面図

[表 5.1] ボタン機能一覧

ボタン	機能
POWER	電源 ON/OFF
Input 1	HDMI 入力 1 を選択
Input 2	HDMI 入力 2 を選択
Input 3	HDMI 入力 3 を選択
Input 4	HDMI 入力 4 を選択
Seamless	シームレス切替 ON/OFF
Fade	フェード切替 ON/OFF
Dissolve	ディゾルブ切替 ON/OFF
1080p	出力解像度 1080p を選択
720p	出力解像度 720p を選択
1080i	出力解像度 1080i を選択
	4 画面合成モード

6.3 専用ソフトウェア

パソコンに付属のソフトウェア CD をインストールすることで、RS-232C もしくは LAN 接続でソフトウェアによる制御を行うことができます。

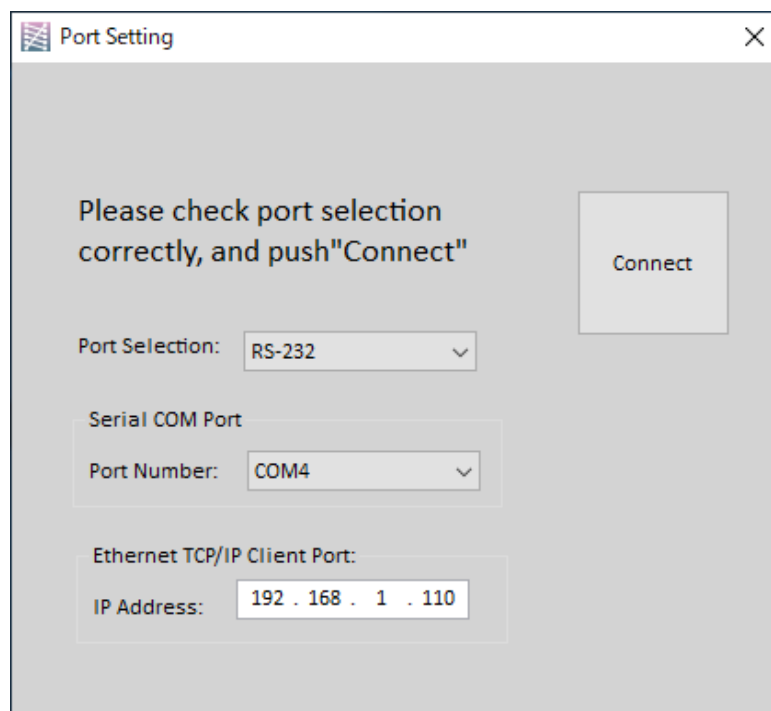
6.3.1 システム要件

1. 対応 OS : Microsoft Windows 7/8/10
2. ボーレート : 115200
3. ソフトウェアサイズ : 7 MB
4. 対応メモリ : 256 MB RAM 以上

6.3.2 起動時ダイアログ

パソコンで専用ソフトウェアを起動すると、下図のようなダイアログが表示されます (Windows7 以前の OS をお使いの場合は、管理者として実行してください)。

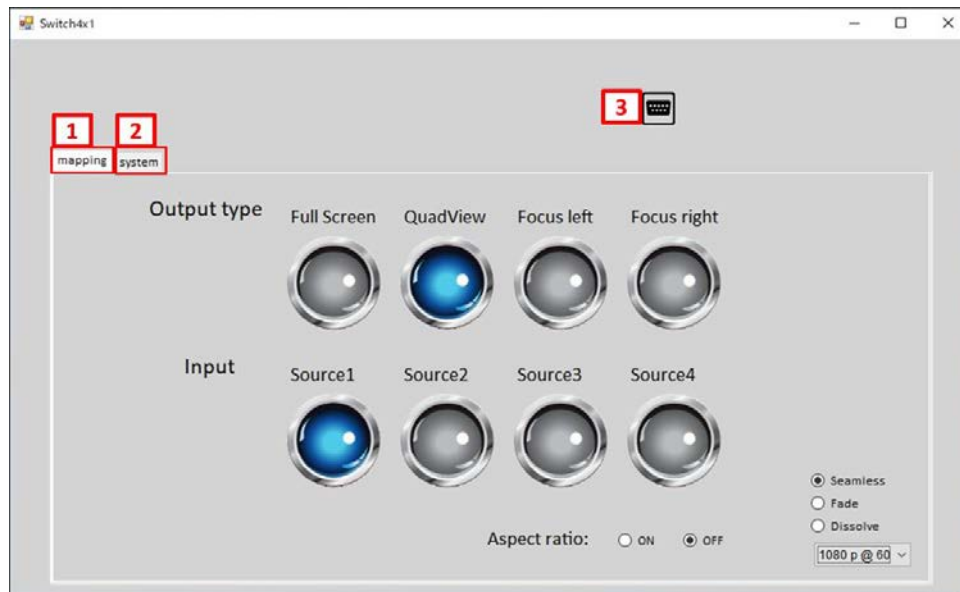
- RS-232C シリアルモード : 本器とパソコンを RS-232C 接続する際に使用します。 [COM Port] を選択し、[Connect] ボタンをクリックしてください。
- イーサネットモード : 本器の IP アドレスを入力し、[Connect] ボタンをクリックしてください。



[図 6.2] 起動時ダイアログ

【注意】 工場出荷時の ID アドレスは 192.168.1.110 となります。

6.3.3 制御インターフェース

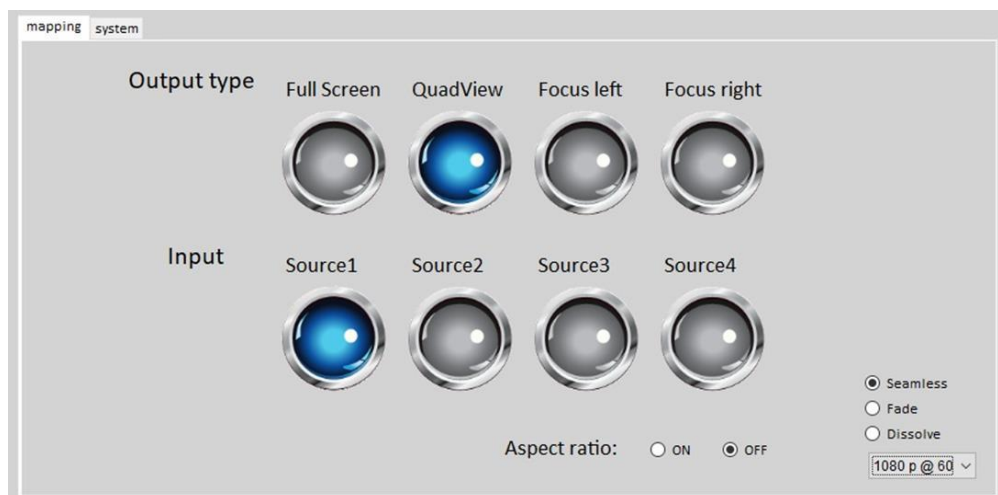


[図 6.3] 専用ソフトウェアの制御画面

以下で、各項目について説明します。

① Mapping

任意の入力映像の選択や、映像の切換効果を選択します。出力解像度を変更することも可能です。



[図 6.4] 入力映像と映像効果の選択例

② System



[図 6.5] システム設定画面

➤ Network Setting

本器は、イーサネットを使用した制御が可能です。

まず、ネットワーク設定を行うため [IP Setting] ボタンをクリックします。次に、下図の設定例のようにユニットのネットワーク設定を行ってください。ネットワーク設定が完了したら、[Apply] ボタンをクリックして設定を適用してください。

[図 6.6] ネットワーク設定画面

➤ Association Code

関連コードを取得します。このコードは、クラウド制御を行う際に、本器がクラウドサーバとペアリングを行うために使用します。現バージョンでは対応しておりません。

➤ Reset Cloud


クラウドサーバを初期化します。現バージョンでは対応しておりません。

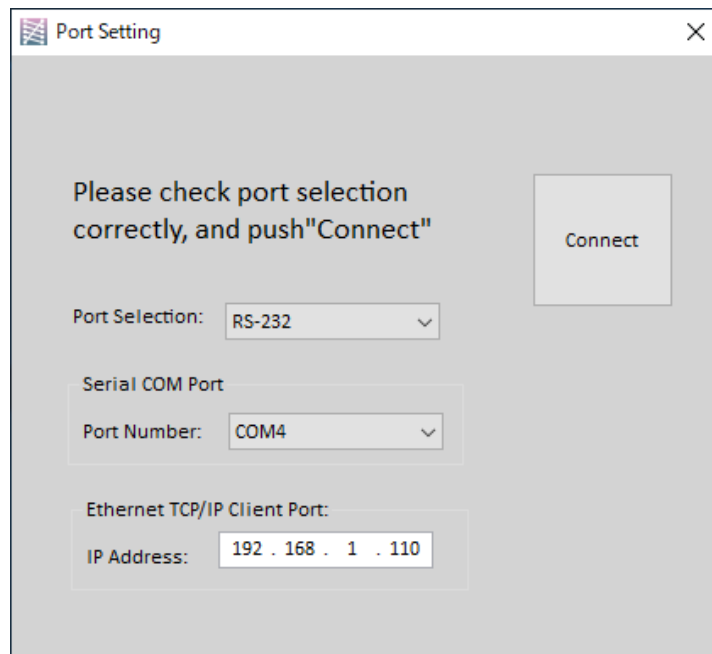
- Factory Reset
[Factory Reset] ボタンをクリックすると、設定が工場出荷状態に初期化されます。この処理には約 25 秒かかります。

- Firmware Version
ファームウェアのバージョン情報を取得します。

③ Port Setting

機器の再接続を行います。

 ボタンをクリックすると、コントロール接続の更新が行えます。 [Port Setting] ウィンドウが表示されますので、接続方法を選択し、機器の接続を行ってください。



[図 6.7] ポート設定画面

7 製品仕様

項目		内容	
入力信号	映像	HDMI / DVI	4 系統 HDCP 1.4 対応 対応解像度：最大 WUXGA (Reduced Blanking) コネクタ：HDMI TypeA (19 ピン) ・メス
	音声	デジタル	4 系統 リニア PCM 2 チャンネル コネクタ：HDMI TypeA (19 ピン) ・メス
出力信号	映像	HDMI	1 系統 HDCP 1.4 対応 対応解像度：720p / 1080i / 1080p (注 1) (注 2) コネクタ：HDMI TypeA (19 ピン) ・メス
	音声	デジタル	1 系統 リニア PCM 2 チャンネル コネクタ：HDMI TypeA (19 ピン) ・メス
		アナログ	1 系統 コネクタ：3.5 mm ステレオミニジャック
機能	スキャンコンバート部	完全シームレス切替 (注 3)	
	その他	画面合成器機能、ラストメモリ機能	
制御	LAN	1 系統 コネクタ：RJ-45	
	RS-232C	1 系統 コネクタ：D-sub 9 ピンコネクタ ・メス	
	IR	1 系統 (注 4)	
その他仕様	電源電圧	DC 12 V 3 A	
	消費電力	約 10 W	
	外形寸法	312 (W) × 27 (H) × 143 (D) mm	
	質量	808 g	
	温度	使用範囲：0 °C ~ +40 °C	保存範囲：-20 °C ~ +60 °C
	湿度	使用範囲：20 % ~ 90 % (ただし結露なきこと)	
	付属品	専用 AC アダプタ、専用 AC コード、専用ソフトウェア CD、 専用 IR リモコン、専用 IR レシーバ	

(注 1) 入力信号がインターレースの場合は、1080i でのみ出力可能です。

(注 2) 入力信号は出力時に色空間 YCbCr 4:4:4、色深度 24bit に変換されて出力されます。

(注 3) 画面合成時は黒フレームを挟んだ切替となります。

(注 4) 添付のリモートコントローラからの制御となります。

8 正常に動作しないときは

本機が正常に動作しないときは、まず以下の点をご確認ください。

- ・ 本機および接続されている機器の電源は投入されていますか？
- ・ ケーブルは正しく接続されていますか？
- ・ ケーブルの接触不良はありませんか？
- ・ 機器に適合した正しいケーブルを使用していますか？
- ・ 接続している機器同士の信号規格は適合していますか？
- ・ 接続している機器は正しく設定されていますか？
- ・ 機器の近くにノイズの原因となるようなものはありますか？

以上の内容を確認しても問題が解決しない場合は、弊社営業部までご連絡ください。

NP-MVW41 取扱説明書

Ver.1.1.0

発行日 2019年8月28日



株式会社アルバニクス

本 社 〒242-0021 神奈川県大和市中心 7-9-1-1F
TEL: (046) 259-6920
FAX: (046) 259-6930
E-mail: info@arvanics.com
URL: <http://www.arvanics.com>